

## 高齢者への終活支援

**議員** 身寄りのない高齢者に対する終活支援について、お伺いします。

**市長** 高齢者が、可能な限り人生の最後まで、自身の意思が尊重され、必要なことを決定し、選択できることが、高齢期を自分らしく充実して生きるために重要であると考えます。

本市では、終活についてまとめた冊子の配布や、生前整理やエンディングノートなどをテーマとした講座の開催など、高齢者が終活への関心を持つ機会づくりに努めているところです。身寄りのない高齢者への支援については、日常生活支援や死後事務サービスなど、国のモデル事業を先進的に実施している自治体の事例などについて、調査研究を進めていきます。

戦後80年  
平和の取組は

**議員** 戦後80年の節目に、平和の取組を強めることが

大事です。戦争体験を語り継ぐ活動、核兵器廃絶の取組について伺います。

**市長** 本市は、非核平和宣言都市として、戦争は最大の人權侵害であるとの認識に立ち、毎年8月には平和展を開催し、平和の重要性を訴える各種取組を行っています。

また、被爆に耐えて現在も生き続ける樹木の苗木を小学校へ配布し、樹木の成長を通じて子どもたちに命の大切さと平和の尊さを伝える取組も継続しています。今後も戦争を体験された方々の平和への願いが風化することのないよう、平和の大切さを次世代へ継承する取組を行っていきます。



▲高槻城公園に設置されている非核平和都市宣言碑

## 議案質疑

3月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



## 子育て

## 子ども家庭みまもりセンターの組織体制は

**議員** 令和7年4月より、子ども家庭みまもりセンターが設置されることですが、同センターに係る組織体制の特徴を伺います。

**子ども保健課長** 同センター所長をトップとした指揮命令系統を確立し、母子保健と児童福祉の双方に十

分な知識を有し俯瞰して判断することができると期待し、多岐にわたる専門職が連携して支援に対応していきます。

**議員** 個人情報適正な取扱いの観点から相談者の意に反しないように、子ども保健課と子育て総合支援センターの両方で情報を共有することを市民に分かりやすく伝えてほしい。



## 行政

デジタル市役所  
窓口サービスの向上を

**議員** デジタル市役所に向けた課題への対応について伺います。

**DX戦略室長** 行政手続オンライン化については、手続の所管所属がそれぞれ計画的にオンライン化を進めるよう、引き続き全庁的な推進を図るとともに、DX推進コアリーダーによる所管所属のサポートなども実施することで、課題解決を図っていきます。また、窓口業務の改善に向けては、先進自治体での取組も踏ま



▲子育て総合支援センター



▲子ども保健センター(子ども保健課)